令和6年度【オンラインセミナー】 技術力向上セミナー~工事成績評定アップ~

〇目 的 工事成績評定の高得点獲得のためには、取組に対する評価を高くすることが重要です。工事成績をつける際に使用する「考査項目別運用表」の項目を確認し、項目別のポイントを実習形式で理解を深め、高成績を得る取組方法を学びます。

※なお、本研修はWeb会議システム(Zoom)を使用したオンラインセミナーとして開催します。

〇対象者 岐阜県内に本店が所在する建設関連企業の社員

〇日 時 令和6年8月21日(水) 13:30~16:30

O会 場 ライブ配信(会社等からオンラインで受講していただきます)

〇定 員 50名(※先着順)

〇持ち物 webカメラ付のパソコンもしくはカメラ内蔵のパソコンやタブレット(10インチ以上)(※)

筆記用具、テキスト

※Zoom(オンラインセミナーを受講するための無料ソフト)のインストール及び動作確認済の端末

○受講料 3,000円 (テキスト代)

〇主 催 建設ICT人材育成センター ((公財)岐阜県建設研究センター内)

〇カリキュラム

時間	研 修 内 容	講師
13:00~13:30	(受付)Zoomの設定や操作について説明があります。13時20分までに接続してください。	
13:30 ∼16:30	I 総合評価方式の現状と今後 § 1.総合評価の導入経緯 § 2.建設の生産性向上 § 3.民営化による新しい入札方式 Ⅲ 工事成績評定とは § 1.総合評価方式における工事成績評定の重要性 § 2.工事成績の評価方法 § 3.工事成績をアップするためには(御社工事事例の比較検討から) Ⅲ 工事成績評価を掘り下げる § 1.施工体制の検査 § 2.施工状況の検査 § 3.出来形検査 § 4.品質検査 § 5.出来ばえの検査 § 5.出来ばえの検査 § 6.加点評価:創意工夫・社会性 § 7.加点評価:工事特性 § 8.加点評価:社会性 § 9.減点評価:法令等順守 Ⅳ高い評価を受けた現場の実際(橋梁工事の創意工夫) V 道路改良工事の施工改善 Ⅵまとめ	(株)建設経営サービス 提携講師 尾嶋 茂久 氏
16:30	閉講(アンケート記入)	

- (注) 研修内容等については変更することがあります。随時休憩をはさみます。
- (注) CPDS認定講習です。(3ユニット)
 - ※主催者による代行申請となります。
 - ※<u>遅刻・早退やオンライン接続トラブルにより受講が確認できない時間があった場合、承認ユニット数が減少する</u> <u>可能性があります。</u>必ず事前に動作テストを行い、映像と音声の確認をお願いします。
 - ※上記2点の詳細については、(一社)全国土木施工管理技士会連合会にお問い合わせください。
- (注) パソコンやタブレットは1人1台準備をお願いします。
 - 1台の画面を複数名で視聴された場合でもユニットは1名分しか付与できません。
- (注) セミナー中は講師、主催者のほか、参加者の全員の顔が共有される状態となります。
- (注) 有線でのLAN接続を推奨いたします。